実施計画書 兼 事業説明書

【政策１：子育て・教育】
心豊かで自立できる人が育つまち

【施策 1-1】学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

【施策 1-2】安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体で取り組みます

【施策 1-3】生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

【施策 1-4】かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

【施策 1-5】市民の人権意識を高めます

政策　１	心豊かで自立できる人が育つまち

所　　管	教育委員会
関　連	市民生活部
関　連	

◆ミッション

明治時代から受け継がれてきた「梅花教育」の精神のもと、子どもたちの伸びやかな成長と、生涯にわたって学び続ける社会の実現に向けて、小諸の教育を進める。
・子どもたちの「生きる力」の育成を図る。
・教育環境の充実とともに、一人ひとりに応じた学びを支える体制の強化を図る。
・地域総ぐるみで子どもたちを育成する取組みを推進する。
・生涯学習を支える環境の充実を図り、市民の主体的な学びを促進する。
・人権啓発・人権同和教育を積極的に進め、市民の人権意識の高揚を図る。

◆方　　針

◎子どもたちの「生きる力」の育成を図る。
　子どもたちの「学びに対する意欲や喜び」を高め、基礎学力の向上とともに、アクティブラーニングや問題解決的な学習を通して、自ら考え行動できる力の育成を図る。そして、こうした「確かな学力」と「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」の総体である『生きる力』の育成を図る。そのために、教職員の研修の機会の充実による指導力の向上とともに、体験的な学習の推進や、学校、家庭、地域、関係機関など全ての主体が連携・協力した地域総ぐるみで教育を支える体制の構築を図る。

◎教育環境の充実とともに、一人ひとりに応じた学びを支える体制の強化を図る。
　子どもたちの学びを適切に支えるため、施設・設備の整備・充実とともに、一人ひとりの学びに応じた人的体制の充実を図る。施設・設備面では、保育園・学校の長期改築計画の策定、施設の長寿命化対策の推進、ICT環境の充実等に取り組む。また、人的な面では、低学年支援教員、学校生活支援員、指導主事等の配置の充実に努める。

◎地域総ぐるみで子どもたちを育成する取組みを推進する。
　学校と家庭、地域、関係機関等との連携による信州型コミュニティスクールを推進するほか、子どもたちの健全育成と安心・安全の確保に向けて、地域総ぐるみでの取組みの強化を図る。また、安心して子育てができるよう、各年齢段階に応じたサービスの充実に努めるとともに、多様な子育てニーズに応えるため、新たにファミリーサポートセンター事業を実施する。

◎生涯学習を支える環境の充実を図り、市民の主体的な学びを促進する。
　0歳から高齢者まで生涯を通じた学びが広がり、生きがいづくりにつながるよう、小諸ならではの様々な資源を活かしながら、学習環境の整備、生涯学習機会の創出を図り、市民の主体的な学びを促進する。特に市立小諸図書館は、「市民の知の拠点」「市民が多様な文化と出会う場」と位置付け、さらなる充実を図る。また、文化財の保存・継承・活用等に取り組むとともに、古文書館（仮称）を設置し、歴史的な資料や古文書の収集・保存・研究等を一体的に進める。

◎人権啓発・人権同和教育を積極的に進め、市民の人権意識の高揚を図る。
　一人ひとりの人権が尊重され、大切にされる社会の実現に向け、保育園、小・中学校をはじめ、家庭、地域、企業等で、人権意識の啓発・人権同和教育を積極的に進める。また、教育・啓発活動とともに、市民の交流の機会の創出、相談体制の充実等を図る。

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

〇「教育大綱」及び「教育振興基本計画」に基づき、教育振興施策の着実な推進を図る。

〇「長期学校改築計画」を市民合意等を得て策定するとともに、施設・設備の適切な整備及び維持管理、教職員の指導力の向上・働き方改革を進め、地域総ぐるみで教育を支える取組みの推進など教育環境の充実を図る。

〇特別な教育的ニーズのある子どもをはじめ、子どもたち一人ひとりに応じた学びを支えるため、施設・設備の充実とともに人的体制の強化を図る。

〇老朽化した2保育園の新園舎早期整備に向けた準備作業、また、安全で安定的な給食が提供できる調理業務委託に向けた対応を、市民の理解を得ながら着実に進める。

〇「病児・病後児保育施設」及び「ファミリーサポートセンター」の整備を進め、安心して子どもを産み育てることができる環境の充実を図る。

〇市民ニーズを踏まえた各種講座や教室等（スポーツを含む）の開催や、施設の環境整備を図り、学びの促進・生きがいづくりにつながる取り組みを進める。

〇「小諸市文化財保存活用基本方針」に基づき、文化財を適切に保存・継承する。旧小諸本陣の解体復原工事、小諸城址「懐古園」の国の「名勝」指定に向けた準備作業を進める。

〇市民の人権意識を高めるため、人権擁護団体、同和団体等の連携により人権同和施策の推進を図る。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

〇「長期学校改築計画」の策定に向けて、必要な取組みを着実に進める。
〇施設・設備の適切な整備・維持管理を行う。
〇教職員の資質向上や働き方改革、地域ぐるみで子どもたちを支え育てる取組み等を推進し、教育環境の充実を図る。

〇老朽化した2保育園の統合園舎の、令和3年度建築に向け、必要な取組みを着実に進める。
〇安全で安定的な給食が提供できるよう、令和3年度からの調理業務の委託に向け、必要な取組みを市民の理解を得ながら着実に進める。
〇「ファミリーサポートセンター事業」を実施し、子育て支援の充実を図る。
〇「病児病後児保育施設」の整備・運営に向け、こもろ医療センターと協議しながら、必要な取組みを着実に進める。

〇市民ニーズを踏まえた各種講座や教室等（スポーツを含む）の充実を図り、学びの促進・生きがいづくりにつながる取組みを進める。
〇市民が音楽に触れる機会や、関係者のネットワーク化の推進等、「音楽のまち・こもろ」に向けた取組みの充実を図る。
〇トップアスリートとのスポーツ交流、ジュニアスポーツの育成・支援を進める。
〇旧小諸本陣の解体復原事業に本格着手し、必要な取組みを着実に進める。

〇地域における人権教育の場である人権懇談会の全区での開催をめざす。

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1−1	学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

所　管	学校教育課
関　連	ー
関　連	ー
関　連	ー
関　連	ー
関　連	ー

◆現状と課題

不登校未然防止や教員の働き方改革など、さらに強化、推進を要する取り組みがある一方で、多様な教育的ニーズに対応するための支援教員、学校生活支援員の加配のほか、英語教育の推進やICTを活用した授業展開など、新学習指導要領実施に向けた取り組みが進み、子どもたちの「学び」を支えるソフト面の施策が定着してきている。ハード面では、「長期学校改築計画」の策定が課題であるが、早期の策定につながるよう、学校改築・再編基本方針に基づく具体的な再編方法等の検討を進める。

◆方針

目的

ハード、ソフト両面で学習環境の整備を着実に進めるとともに、子どもたち一人ひとりの育ちに目を向けた「学び」を支える体制の強化を図る。また、ふるさと小諸の素晴らしさを発見していく学習や、教職員の指導力の向上、授業改善等を推進する。特に、校舎等については、小中学校のあり方を含む長期学校改築計画を策定し、整備、充実に取り組む。これらの取り組みにより、子どもたちの「学びに対する意欲や喜び」を高めるとともに、基礎的な学力や自ら考え行動できる力などの「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」の総体である「生きる力」の育成を図る。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

・平成30年度に決定した「学校改築・再編基本方針」に基づき、具体的な再編方法等を検討している「学校教育審議会」の議論が着実に進むよう事務局として的確に対応し、「長期学校改築計画」の策定作業の進捗を図る。
・施設、設備の維持管理を計画的に進めるとともに、子どもたちの学習習慣・生活習慣の形成への支援、不登校未然防止の取り組みのほか、教員の資質向上や働き方改革の推進など「学びを支える体制づくり」を進める。
・小学校の「英語教科化」をはじめ「ICT教育」など、新学習指導要領への対応、環境整備を継続し学校現場への定着を図る。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計　画

①学校施設や設備・備品、人的な体制などハード・ソフト両面において、良好な学習環境が整備され、子どもたち一人ひとりに応じた「学び」を支える体制が構築された状態。
②学校、家庭、地域、関係機関など全ての主体の連携・協力により、地域総ぐるみで教育を支える体制が構築された状態。

設定理由

①子どもたちの「生きる力」の育成を図るためには、良好な学習環境とともに、子どもたち一人ひとりに応じた「学び」を支える体制が必要だから。
②子どもたちの「生きる力」は、学校での教育だけでなく、様々な場において、多様な価値観との関わりの中でこそ育まれるものであり、そのためには、地域の教育力を高め、地域全体で学校や子どもたちの教育活動を支える体制が必要だから。

◆成果指標（アウトカム）

・目標の計画と達成状況

指標名	全国学力状況調査（小・中学校の全国平均値との対比）					
設定理由	全国学力状況調査の結果が向上すれば、「学力」の習得の度合いが向上したと考えられるから。					
算　式	※小：小学6年生・中：中学３年生の調査結果				単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	小94.8　中93.9	計画			小100　中100	
		実績	小95.1　中97.1	小94.5　中98.7		
指標名	全国体力状況調査（小・中学校の全国平均値との対比）					
設定理由	全国体力状況調査の結果が向上すれば、「体力」が向上したと考えられるから。					
算　式	※小：小学5年生・中：中学２年生の調査結果				単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	小97.0　中94.6	計画			小100　中100	
		実績	小98.0　中90.0	小100.1　中96.1		
指標名	学校へ行くことを楽しいと思っている児童・生徒の割合（政策の「めざそう値４」）					
設定理由	上記指標の値が向上すれば、子どもたちの「学びに対する意欲や喜び」が高まり、「生きる力」の育成につながると考えられるから。					
算　式	※小：小学6年生・中：中学３年生の調査結果				単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	小80.6　中86.8	計画			小90.0　中90.0	
		実績	小84.5　中76.3	測定なし		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

・「学校教育審議会」での議論を計画的に進め、学校再編の具体化につなげる。
・多様なニーズや学校運営上の諸課題への支援を継続し、「学び」を支える体制づくりを進める。
・教員の指導力向上を図るとともに、新学習指導要領など学校教育の変化に対応した授業づくりや教員の働き方改革を推進するため、教育現場のICT化を進める。

◆個別計画

小諸市教育振興基本計画

◆特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
教育委員会運営費	継続	24
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費	学校教育課	1：無

事業概要

【運営費】
・地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の運営

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,356 千円	3,376 千円	3,376 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		3,356 千円	3,376 千円	3,376 千円

目的

教育の機会均等及び教育水準の維持向上を図るとともに、地域の実情に応じた教育振興施策を講じる

令和2年度の目標

定例会のほか事前研究・研修会を実施し委員会機能を強化する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
定期的な教育委員会の開催	回	12	12	12
事前研究会・研修会の開催	回	12	12	12

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
姉妹都市教育委員等連携事業	継続	20
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費	学校教育課	1：無

事業概要

子どもたちが他地域の文化に触れる機会を確保するため交流事業を支援する

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		870 千円	870 千円	870 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	60 千円	0 千円	0 千円
一般財源		810 千円	870 千円	870 千円

目的

姉妹都市との交流を通じて他地域の文化や生活に触れる機会の創出

令和2年度の目標

児童・生徒の体験交流事業として、滑川市との交流（小学生）、中津川市との交流（中学生）を継続実施する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
サマー・サイエンススクールの参加人数	人	6	6	6

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
事務局運営費			継続	25
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課	1：無
事業概要	【運営費】 ・施策推進のための事務局運営費			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	5,415　千円	5,358　千円	5,358　千円
特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
	地方債	0　千円	0　千円	0　千円
	その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一般財源	5,415　千円	5,358　千円	5,358　千円
目的	各施策推進のため適正な執行を進める			

令和２年度の目標
事業の選択と集中を行うとともに、事務局内の横の連携を密に図ることで、効率的かつ効果的な組織運営を図る。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
中学生海外文化・語学学習事業			継続	12
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課	1：無
事業概要	アメリカ・ミシガン州ホランドのホープカレッジへの中学生の派遣			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	2,281　千円	2,325　千円	2,325　千円
特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
	地方債	0　千円	0　千円	0　千円
	その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一般財源	2,281　千円	2,325　千円	2,325　千円
目的	小諸市と歴史的につながりのある海外都市（大学）との交流を通じて、グローバル社会に適応できる人材を育成する。			

令和２年度の目標
中学生英語(イングリッシュセミナー)及び海外派遣の継続実施。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	中学生海外派遣人数	人	8	8	8
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
学校運営費	継続	6
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費	学校教育課	1：無

事業概要
【運営費】
・小中学校運営の支援
・特色ある学校運営を推進するための補助金の交付
・教職員の資質向上を図るための補助金の交付

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		24,100 千円	20,252 千円	20,252 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	2,950 千円	550 千円	550 千円
一般財源		21,150 千円	19,702 千円	19,702 千円

目的
小中学校において、子どもの「学ぶ環境」の整備を図るとともに、適切に学校運営ができるよう支援する。

令和2年度の目標
・教職員の働き方改革についての研究及び教職員の負担軽減の取組みを継続する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
課外活動備品購入費の予算計上額（寄附金額）	万円	1,000	1,000	1,000

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
学校給食食材放射性物質測定事業	継続	17
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費	学校教育課	1：無

事業概要
・小中学校の給食食材の放射性物質測定の実施と結果の公表

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		504 千円	504 千円	504 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		504 千円	504 千円	504 千円

目的
学校給食の安全性を確保する

令和2年度の目標
・全小中学校で月1回行う。
・検査結果をホームページ等で公表する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
測定実施日数	日	12	12	12

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
英語教育推進事業	継続	11
会計・款・項・目	**所管課**	**市長公約事項**
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費	学校教育課	1：無

事業概要
小学校の英語教科化に伴う効果的な英語教育の実践と中学校の英語教育との連携を強化する取り組みを進める。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		30,680 千円	30,528 千円	30,528 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		30,680 千円	30,528 千円	30,528 千円

目的
小学校低学年から英語に触れる環境の形成、中学校での英語教育の高度化、教職員の指導力向上など、英語教育全体の充実を図る

令和２年度の目標
小学校の新学習指導要領において、改善事項に対応できるよう実施していく。中学校については令和3年度から開始となる新学習指導要領への移行に向けて準備を進める。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小諸市英語教育推進委員会の開催数	回	6	6	6

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
長期学校改築計画策定事業	継続	1
会計・款・項・目	**所管課**	**市長公約事項**
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費	学校教育課	1：無

事業概要
市内小中学校のあり方について、小諸市長期学校改築検討会において「たたき台」を作成し、さらに検討を加え「小諸市長期学校改築計画」を策定する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		6,793 千円	0 千円	0 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		6,793 千円	0 千円	0 千円

目的
児童・生徒数の減少、校舎の老朽化、厳しい財政状況・今後の教育のあり方等の検討を踏まえた「小諸市長期学校改築計画」を策定する

令和２年度の目標
「小諸市学校教育審議会」において、具体的な再編計画を取りまとめ答申を受ける。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
審議会の開催	回	12	－	－

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校管理費運営費	継続	7
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費	学校教育課	1:無

事業概要
【運営費】
・小学校の管理・運営
・会計年度任用職員の任用
・関係団体・事業への負担金交付

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		129,776 千円	120,000 千円	120,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	60 千円	0 千円	0 千円
一般財源		129,716 千円	119,940 千円	119,940 千円

目的
小学校の管理・運営に必要な備品等の調達など、児童の学習環境を整備する

令和2年度の目標
・全小学校においてCRT検査を実施し学力向上につなげる。
・QU検査またはハイパーQU検査を全校2回（春・秋）実施し、学級の状態の把握と今後の学級経営の方針を把握する。
・備品の適性な管理を行う。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
QU検査・ハイパーQU検査の実施校	校	6	6	6
CRT検査の実施校	校	6	6	6

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校施設維持管理事業	継続	3
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費	学校教育課	1:無

事業概要
・小学校施設を維持管理するための保守点検、修繕、営繕工事など

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		39,055 千円	60,500 千円	60,500 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	30 千円	0 千円	0 千円
一般財源		39,025 千円	60,500 千円	60,500 千円

目的
小学校施設を適切に維持・管理するため保守点検、修繕、営繕工事を行い、児童の学習環境を整備する

令和2年度の目標
・令和元年度中に策定予定の「学校施設長寿命化計画」に基づき、令和2年度においては特に緊急性の高いもの及び安全に係る案件に限定し対応する。
・保守点検等により修繕の必要なものについては緊急性の高いものから実施していく。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	1	1	1

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校給食運営事業	継続	15
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費	学校教育課	2:有

事業概要
自校方式で学校給食を提供する

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		74,857 千円	70,000 千円	70,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		74,857 千円	70,000 千円	70,000 千円

目的
安全で美味しい学校給食を提供するとともに、食育を推進する

令和２年度の目標
・地産地消の取組みについて、保護者などへの市民周知を引き続き行う。
・アレルギー対応に関するマニュアル等の検証を行い、適宜改定を行う。
・調理従事員研修会については、県教育委員会職員等外部から講師を招くなど、内容を充実させる。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給食日	日	210	210	210

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校保健事業	継続	13
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費	学校教育課	1:無

事業概要
・傷害保険の給付
・小学校における児童・教職員を対象とした各種検診・検査の実施

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		15,813 千円	15,678 千円	15,678 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	2,200 千円	2,200 千円	2,200 千円
一般財源		13,613 千円	13,478 千円	13,478 千円

目的
児童・教職員の健康管理を行うとともに、傷害給付により保護者の負担軽減を図る。

令和２年度の目標
・保護者の負担軽減を図り、適正に保険給付を行う。
・学校保健法等の改正に伴う検査内容について、養護委員会、小諸北佐久医師会と連携し適切に実施する。
・労働安全衛生法の改正に伴うストレスチェックを全校で実施するか検討する。（現時点では美南小のみ実施しているが、全校で行うことが努力義務となっているため。）

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当事件数に対する給付件数の割合	%	100	100	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校教育振興事業	継続	18
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・2教育振興費	学校教育課	1：無

事業概要
・「きらら会」による小学5年生を対象とした体験授業の開催
・小学校の理科教育備品の整備

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		1,820 千円	1,820 千円	1,820 千円
特定財源	国・県支出金	500 千円	500 千円	500 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		1,320 千円	1,320 千円	1,320 千円

目的
文化芸術体験を通じて豊かな感性を養う

令和2年度の目標
新学習指導要領の実施により新たな理科用備品の整備が必要となるため、学校現場のニーズを把握し、事業が円滑に実施できるよう引き続き事務を行う。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施学校数に対する補助金交付件数の割合	%	100	100	100
音楽の体験授業実施校数	校	6	6	6

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校ICT教育推進事業	継続	5
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・2教育振興費	学校教育課	1：無

事業概要
・パソコン教室等、情報教育に係る環境の整備

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		17,504 千円	30,000 千円	30,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		17,504 千円	30,000 千円	30,000 千円

目的
・情報通信技術を活用した教育環境の整備のほか、児童が情報に正しく向き合い、適切に利用できる力を育む。
・国が策定したGIGAスクール構想に基づき補助事業を活用し環境整備を進める。

令和2年度の目標
平成31年3月に教育委員会で組織決定した「小諸市小中学校ICT環境整備計画」に基づき、新学習指導要領で必要とされ、文部科学省より「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」で示されている諸条件を満たすICT環境を、国の財政措置が講じられる令和4年度を目途に構築する。小学校においては、まずは、情報端末を中心としたシステム構築内容について、平成31年度中に取りまとめ予定であり、令和2年度においてはこれに基づき詳細な整備に着手する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
クラスの児童数に対するパソコン教室のパソコン設置数の割合	%	100	100	100
「ICT環境整備計画」にもとづく情報端末の整備割合	%	35	50	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小学校教育支援事業	継続	10
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・2小学校費・2教育振興費	学校教育課	1：無

事業概要
・遠距離通学児童の保護者に対する補助金の交付
・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給
・特別支援教室に通う児童の保護者に対する就学奨励費の支給
・小学校低学年時の学習習慣形成と集団生活の中での生活習慣の形成

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		36,721 千円	37,500 千円	37,500 千円
特定財源	国・県支出金	452 千円	415 千円	415 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		36,269 千円	37,085 千円	37,085 千円

目的
特別な配慮や支援を必要とする児童、保護者に対して支援を行う

令和２年度の目標
・就学援助費については、学校との密な連携から対象者を確実に把握し、交付要件を確認したうえで適切に交付する。
・支援教員の資質向上のための研修会を実施する。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当世帯件数に対しての補助金交付件数の割合	%	100	100	100
支援教員への研修回数	回	4	4	4

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
中学校管理費運営費	継続	8
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費	学校教育課	1：無

事業概要
【運営費】
・中学校の管理・運営
・会計年度任用職員の任用
・関係団体・事業への負担金交付

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		72,369 千円	77,000 千円	77,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	50 千円	30 千円	30 千円
一般財源		72,319 千円	76,970 千円	76,970 千円

目的
中学校の管理・運営に必要な備品等の調達など、生徒の学習環境を整備する

令和２年度の目標
・必要な教材・教具を整備する。
・備品の適切な管理を行う。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
いじめに関するアンケートの実施	校	2	2	2

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
中学校施設維持管理事業	継続	2
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費	学校教育課	1:無

事業概要
・中学校施設を維持するための保守点検、修繕、営繕工事など工事・修繕・業務委託

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		296,240 千円	250,000 千円	250,000 千円
特定財源	国・県支出金	88,803 千円	66,666 千円	66,666 千円
	地方債	175,800 千円	0 千円	0 千円
	その他	200 千円	0 千円	0 千円
一般財源		31,437 千円	183,334 千円	183,334 千円

目的
中学校施設を適切に維持・管理するため保守点検、修繕、営繕工事を行い、生徒の学習環境を整備する

令和２年度の目標
・令和元年度中に策定予定の「学校施設長寿命化計画」に基づき、当面は建築後25年を経過した小諸東中学校の大規模改造を優先して進める。
・保守点検等により修繕の必要なものについては緊急性の高いものから実施していく。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	1	1	1

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
中学校給食運営事業	継続	16
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費	学校教育課	1:無

事業概要
自校方式で学校給食を提供する

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		35,724 千円	32,000 千円	32,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		35,724 千円	32,000 千円	32,000 千円

目的
安全で美味しい学校給食を提供するとともに、食育を推進する

令和２年度の目標
・地産地消の取組みについて、保護者などへの市民周知や市外へのPR方法を検討する。
・アレルギー対応に関するマニュアル等の検証を行い、適宜改定を行う。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給食日	日	200	200	200

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				新規・継続	施策内順位
中学校保健事業				継続	14
会計・款・項・目				所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費				学校教育課	1:無
事業概要	・傷害保険の給付 ・中学校における生徒・教職員を対象とした各種検診・検査の実施				
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		9,776 千円	9,725 千円	9,725 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円
	一般財源		7,276 千円	7,225 千円	7,225 千円
目的	生徒・教職員の健康管理を行うとともに、傷害給付により保護者の負担軽減を図る				

令和２年度の目標

・保護者の負担軽減を図り、適正に保険給付を行う。
・学校保健法等の改正に伴う検査内容について、養護委員会、小諸北佐久医師会と連携し適切に実施する。
・労働安全衛生法の改正に伴うストレスチェックを全校で実施するか検討する。（現時点では小諸東中のみ実施しているが、全校で行うことが努力義務となっているため。）

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	該当事件数に対する給付件数の割合	％	100	100	100
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				新規・継続	施策内順位
中学校教育振興事業				継続	19
会計・款・項・目				所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・2教育振興費				学校教育課	1:無
事業概要	・部活動の外部指導者として市内の人材を活用した際の当該指導者に対する謝礼の支払い ・中学校の理科教育備品の整備				
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		4,057 千円	4,057 千円	4,057 千円
	特定財源	国・県支出金	1,034 千円	1,034 千円	1,034 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源		3,023 千円	3,023 千円	3,023 千円
目的	・部活動支援を行う ・理科教育備品の充実を図る				

令和２年度の目標

・学校現場のニーズを把握し、事業が円滑に実施できるよう引き続き事務改善を検討する。
・部活動指導員の活用内容を検証し、適正な活用を図る。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	実施学校数に対する補助金交付件数の割合	％	100	100	100
	理科教育備品の必要な備品数に対する整備した備品数の割合	％	100	100	100
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
中学校ICT教育推進事業	継続	4
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・2教育振興費	学校教育課	1:無

事業概要	
	・パソコン教室等、情報教育に係る環境の整備

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		23,400 千円	5,000 千円	5,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		23,400 千円	5,000 千円	5,000 千円

目的
・情報通信技術を活用した教育環境を整備し、生徒の操作技術の向上や情報モラルへの指導を行う。
・国が策定したGIGAスクール構想に基づき補助事業を活用し環境整備を進める。

令和2年度の目標
平成31年3月に教育委員会で組織決定した「小諸市小中学校ICT環境整備計画」に基づき、新学習指導要領で必要とされ、文部科学省より「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」で示されている諸条件を満たすICT環境を、国の財政措置が講じられる令和4年度を目途に構築する。特に、中学校においては、「Chrome Book」の導入による「生徒1人1台」の達成を目指し、端末の購入を平成30から令和2年度の3カ年計画で進める。また、構築されたICT環境を活用した教員の指導力向上のため、教員研修等のソフト面での支援を充実する。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
生徒数に対するパソコン導入数の割合	%	100	100	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
中学校教育支援事業	継続	9
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・3中学校費・2教育振興費	学校教育課	1:無

事業概要
・遠距離通学生徒の保護者に対する補助金の交付
・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給
・特別支援教室に通う生徒の保護者に対する就学奨励費の支給

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		22,259 千円	22,259 千円	22,259 千円
特定財源	国・県支出金	343 千円	343 千円	343 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		21,916 千円	21,916 千円	21,916 千円

目的
特別な配慮や支援を必要とする生徒、保護者に対して支援を行う

令和2年度の目標
就学援助費については、学校との密な連携から対象者を確実に把握し、交付要件を確認したうえで適切に交付する。

活動指標　指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当世帯件数に対しての補助金交付件数の割合	%	100	100	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
奨学費運営費			継続	23
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費			学校教育課	1:無
事業概要	・小諸市奨学金審査会の運営 ・小諸市大津秀子奨学金の貸付と返済受納 ・小諸市あさま奨学金の給付			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	313 千円	313 千円	313 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	313 千円	313 千円	313 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円
目的	家庭的、経済的な理由により就学が困難な生徒・学生に対して奨学金を貸与及び給付を行い、就学機会の拡大を図る			

令和２年度の目標

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度

特記事項	

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
奨学費貸付事業			継続	ー
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費			学校教育課	1:無
事業概要				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	6,780 千円	6,780 千円	6,780 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	6,780 千円	6,780 千円	6,780 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円
目的				

令和２年度の目標

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度

特記事項	

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-1　学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事　務　事　業　名				新規・継続	施策内順位
奨学費給付事業				継続	21
会計・款・項・目				所　管　課	市長公約事項
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費				学校教育課	1：無
事業概要	小諸市あさま奨学金の給付				
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		1,920　千円	2,880　千円	2,880　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	1,920　千円	2,880　千円	2,880　千円
	一　般　財　源		0　千円	0　千円	0　千円
目的	家庭的、経済的な理由により就学が困難な大学進学希望者に対して奨学金を給付し、就学機会の拡大を図る				
令　和　２　年　度　の　目　標					

活動指標	指　標　名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特記事項					

事　務　事　業　名					新規・継続
事務局給与費					継続
会計・款・項・目					所　管　課
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費					学校教育課
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		133,998　千円	134,170　千円	134,170　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源		133,998　千円	134,170　千円	134,170　千円

事　務　事　業　名					新規・継続
小学校管理費給与費					継続
会計・款・項・目					所　管　課
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費					学校教育課
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		83,465　千円	85,000　千円	85,000　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源		83,465　千円	85,000　千円	85,000　千円

事　務　事　業　名					新規・継続
中学校管理費給与費					継続
会計・款・項・目					所　管　課
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費					学校教育課
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		30,927　千円	25,000　千円	25,000　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源		30,927　千円	25,000　千円	25,000　千円

政策　1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1－2	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

所　管		子ども育成課
	関　連	－
	関　連	－
	関　連	－
	関　連	－
	関　連	－

◆現状と課題

少子化、核家族化、地域での人と人とのつながりの希薄化など、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化し、これに伴って、子育てに関するニーズが増大するとともに、複雑・多様化しており、対応が求められている。
また、保育園の老朽化、未満児保育に対するニーズの増大等による保育士の不足、特別なニーズのある子どもへの対応なども大きな課題となっている。

◆方針

目的
各年齢段階に応じたサービスの充実を図り、子育ての経済的負担を軽減するなど、安心して子どもを産み育てることができる環境を整備する。そのために、行政だけでなく、家庭ですべきこと、地域で支え合えることなど役割分担をしながら、社会全体（みんな）で取り組む。保育園については、統合を含む長期改築計画を策定するとともに、保育士の確保に向けた施策を検討する。また、特別なニーズのある子どもに対し、一人ひとりに応じたサービスの提供に努める。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

・統合保育園の整備については、設計や開発行為等法的な手続きを完了し、令和3年度の園舎建築に向け、地質調査、50mプールの撤去、敷地造成工事を進める。
・子育て支援の充実を図る一環として、ファミリーサポートセンター事業を実施する。
・複合型中心拠点誘導施設の病児病後時保育施設運営事業は、利用・運営計画をこもろ医療センターと協議しながら策定する。また院内保育施設のテナントの予約契約を締結する。
・保育園給食の調理業務委託は、保護者等へ説明を行い、委託業者を決定する手続きを進め、令和3年度から委託業務を開始する。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計　画
①社会全体（みんな）の取り組みによって、安心して子どもを産み育てることができるハード・ソフト両面の環境が整備された状態。 ②特別なニーズのある子どもが、一人ひとりに応じたサービスを受けられる状態。
設定理由
①社会全体（みんな）の取り組みによって、ハード・ソフト両面の子育て環境が整備されていれば、安心して子どもを産み育てることができるから。 ②近年、発達障がいなど特別なニーズのある子どもが増えており、一人ひとりに応じたサービスが求められているから。

◆成果指標（アウトカム）

・目標の計画と達成状況

指標名	子育てしやすい環境に対する市民満足度（子育て世代（20～40代）の「不満」「やや不満」の合計）					
設定理由	ハード・ソフト両面の子育て環境が整備され、必要なサービスを受けることができれば、子育て世代の市民が子育て施策に不満を感ずる割合が減っていくから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	30.3	計画	24	21	18	15
		実績	22	16		
指標名	困っているときに相談できる人がいる割合（政策の「めざそう値２」）					
設定理由	困っているときに相談できる人がいれば、生活していく上での安心につながる。このことは、子育てにおいても同様であるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	46	計画	48	50	52	54
		実績	43	47		
指標名						
設定理由						
算　式					単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
		計画				
		実績				

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

・芦原、中央の両保育園の再構築は、保護者や保育士等の意見を聞きながら基本計画、基本設計等の作業を進める。
・複合型中心拠点誘導施設の病児病後児保育施設とファミリーサポートセンターについては、受託事業者と協議しながら運営計画の策定を進める。ファミリーサポートセンターは来年度の開始を目指し体制準備を進める。
・「子ども・子育て支援事業計画」は、子ども子育て会議で子育て環境の課題解決に向けた議論を行い策定を進める。
・安全で安定的に保育園給食が提供できる調理体制の確保のため、調理業務委託の準備を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画／子ども・子育て支援事業計画

◆特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
保育所運営事業			継続	1
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費			子ども育成課	2：有
事業概要	0歳から5歳までの乳児又は幼児を子育てする保護者が、就労等により家庭において十分な保育ができない場合に家庭にかわって保育をするため、公立保育園（児童福祉法第39条による保育施設）を運営する。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	397,685 千円	456,430 千円	444,496 千円
特定財源	国・県支出金	4,240 千円	4,865 千円	4,738 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	25,862 千円	57,054 千円	57,054 千円
	一般財源	367,583 千円	394,511 千円	382,704 千円
目的	子育て世帯が安全に通園させられる保育の場を提供して、保護者が安心して子育てのできる環境にするため。入所する子どもに、乳幼児期にふさわしい生活の場を提供し子ども主体の保育を行い、保護者とともに子どもたちを心身ともに健やかに育てる。			

令和２年度の目標

・子ども・子育て支援事業計画に沿った事業等を遂行する。
・保育所の安全対策を徹底する。
・保育園給食調理員は全員が臨時職員であり離職も多いことから、将来的に安定的なサービスの提供、また会計年度任用職制度の導入による人件費の増加を考慮して専門業者への委託を進める。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	待機児童数	人	0	0	0

特記事項：
保育所の運営について、施設の老朽化や統廃合、民営化などの課題がある。
社会環境の変化により、３歳未満児の入所ニーズが増えており、保育士不足が懸念される。

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名			新規・継続	施策内順位
子ども・子育て支援事業			継続	2
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費			子ども育成課	1：無
事業概要	子育て世帯への支援・子どもの成長支援の総合的な展開を平成27年度施行「子ども・子育て支援新制度」により図る。また、新制度による新たな認定・給付システムを運用する。そのため、就学前の子育て支援に関係する事業（私立保育園、認定こども園、家庭的保育事業等）を統合的に所管・実施する。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	722,507 千円	536,969 千円	692,786 千円
特定財源	国・県支出金	495,069 千円	232,005 千円	338,180 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	16,000 千円	15,395 千円	15,395 千円
	一般財源	211,438 千円	289,569 千円	339,211 千円
目的	法律に従った子育て支援の事業・給付を適切に提供し、子育て世帯への支援を行い子どもの健全な成長を保障する環境を整備する。			

令和２年度の目標

・子ども・子育て支援事業計画に沿って、事業等を確実に運用、運営する。
・複合型中心拠点誘導施設内建設に伴い、病児病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業について、市民ニーズを捉えた事業を行うための適切な準備を進める。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	待機児童数	人	0	0	0

特記事項：
【事業名変更：（変更後）子ども・子育て支援事業費】

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
運動遊び事業	継続	10
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費	子ども育成課	1：無

事業概要

学力・体力・道徳心の向上のための「運動遊び」の実践（脳科学の視点から、3歳から5歳までの幼児期の全身運動が「こころ」と「からだ」ひいては学力向上に大きく影響するという考えから）
・公立保育園全園、私立保育園全園、子どもセンター（こもロッジ）、ひまわり園で、また、希望する私立幼稚園及び小学校で運動保育士による巡回指導の実施_
・事業推進のため保育園・幼稚園・小学校関係者等に対する研修会・講演会等の開催

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,383 千円	500 千円	500 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		3,383 千円	500 千円	500 千円

目的

梅花教育に必要な子どもの学ぶ環境には、適切な身体の成長を保障することも不可欠であるため、全身運動をすることによって、脳の前頭前野が活性化し、感情をコントロールする力（＝注意力や抑制力、判断力）を養うとともに丈夫な体をつくる。

令和２年度の目標

・委託方式に捉われず、各園の保育士による実施を進める。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
プログラム実施保育園数	園	10	10	10
プログラム実施日数	日	162	162	162

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
保育所建設事業	継続	4
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費	子ども育成課	1：無

事業概要

0歳から就学前までの乳幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な重要な時期であり、乳幼児の健やかな育ちを保障するための環境整備が不可欠である。
現在7園ある公立保育園の中でも、建設から約40年が経過し、老朽化が著しく進行している「芦原保育園」と「中央保育園」について、将来的な子どもの減少及び効率的な保育園運営のため、利用していない南城公園50mプールの場所に統合園を建設する。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		60,000 千円	322,000 千円	28,262 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	54,000 千円	305,900 千円	28,262 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		6,000 千円	16,100 千円	0 千円

目的

子育て世帯が安全に通園させられる保育の場を提供し、また保護者が安心して子どもを預けられる環境を整えるため。

令和２年度の目標

新保育園の令和4年度開園に向け以下を実施する。
・園舎建設に係る設計等業務（基本計画、造成計画、施設計画、地質調査、実施設計、開発行為申請）
・50mプール解体撤去、造成工事

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
待機児童数	人	0	0	0

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
私立幼稚園補助事業	継続	3
会計・款・項・目	**所管課**	**市長公約事項**
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費	子ども育成課	1：無

事業概要
・私立幼稚園運営補助金の交付
・私立幼稚園保護者への幼児教育保育無償化に伴う保育料等の交付

投入指標

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費	228,636 千円	107,542 千円	107,542 千円
特定財源 国・県支出金	157,314 千円	96,093 千円	96,093 千円
特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源 その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	71,322 千円	11,449 千円	11,449 千円

目的
安心して子育てができる環境整備の一環として、補助金を交付することにより幼稚園運営や就園家庭を支援し、幼児教育の推進を図る。

令和２年度の目標
・適正に補助金を交付する。
・新制度導入に併せて教育行政が担うべき幼児期の教育へ負担金を交付する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当件数に対する補助金交付件数の割合	%	100	100	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
子どもセンター運営事業	継続	9
会計・款・項・目	**所管課**	**市長公約事項**
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費	子ども育成課	1：無

事業概要
・乳幼児期の子育て環境の向上のため親子が安心して過ごすことのできる施設運営
・子育てについて情報を発信し、必要な育児相談を日常的に実施
・放課後の児童生徒の安全対策、健全育成のための施設運営

投入指標

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費	23,180 千円	33,712 千円	33,790 千円
特定財源 国・県支出金	5,300 千円	5,245 千円	5,245 千円
特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源 その他	41 千円	70 千円	70 千円
一般財源	17,839 千円	28,397 千円	28,475 千円

目的
乳幼児子育て保護者の孤立化などにより十分な育児ができない状況が見受けられるため、子育て環境充実のため施設サービスを提供し、家庭での安定した育児を支援する。また放課後に児童が安全安心で過ごすことができる居場所を提供し健全な育成を図る。

令和２年度の目標
・保護者がサービスを必要としたときに選択肢の一つとして検討できるよう、周知活動を積極的に行う。
・実施している施設サービス・事業などについて、各種事業のこれまでの参加人数等を踏まえ、改善等を進める。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
出生届け時・小学校入学説明会での案内配布率	%	100	100	100
利用者数	人	43,000	43,000	42,000

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
児童クラブ運営事業	継続	12
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費	子ども育成課	1：無

事業概要
・保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、放課後の安全確保と、保護者に代わり健全な育成を図る施設の運営

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		12,403 千円	18,959 千円	19,012 千円
特定財源	国・県支出金	5,292 千円	5,910 千円	5,910 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	2,800 千円	2,424 千円	2,424 千円
一般財源		4,311 千円	10,625 千円	10,678 千円

目的
子育て環境充実のため、放課後の児童生徒が安全安心に生活できる居場所を提供し、健全な育成を図るとともに、就労している保護者の負担を軽減させる施設サービスを提供する。

令和２年度の目標
・子ども子育て支援事業計画の数年後に向けた施設や職員の在り方を意識し、計画に沿った運営を行う。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当小学校における新入学児童の保護者説明会の実施割合	%	100	100	100

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
児童施設運営事業	継続	11
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費	子ども育成課	1：無

事業概要
・児童に健全な遊びを通して、その健康を増進し、情操を豊かにする施設の運営
・18歳未満のすべての子どもを対象に、遊び及び生活の援助や地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成する。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		34,310 千円	39,788 千円	39,880 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	2,407 千円	2,438 千円	2,438 千円
一般財源		31,903 千円	37,350 千円	37,442 千円

目的
・18歳未満のすべての子どもを対象に、遊び及び生活の援助や地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成することを目的とする。

令和２年度の目標
・子ども子育て支援事業計画及び新制度に沿った施設運営を行う。
・計画的に職員配置・施設改修などを進める。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当小学校の新入学児童に対する保護者説明会の実施割合	%	100	100	100

特記事項
平成27年度より事業名「児童館等運営事業」に修正

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事　務　事　業　名			新規・継続	施策内順位
就学指導支援事業			継続	7
会計・款・項・目			所　管　課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	2:有
事業概要	・配慮を要する児童生徒への適切な就学指導及び教育支援を行う。			
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		4,574　千円	5,000　千円	5,100　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源		4,574　千円	5,000　千円	5,100　千円
目的	児童生徒一人ひとりのニーズや特性に応じた適切な指導・支援・環境を整備し、保護者や関係機関と連携を取りながら、個の特性を最大限に伸ばす。				

令　和　２　年　度　の　目　標

・保健師と連携し幼稚園・保育園等への巡回訪問及び就学相談を実施することにより、幼児期からの情報の一元化を図る。
・配慮を要する子ども資料票等を基に特別支援コーディネーターとの連携を図り、支援体制を構築すると共に保護者と学校等が連携して子どもに必要な教育的支援が継続できるようにする。
・教育的支援がその子にあった支援になっているかの見直しを学校等と確認していく。

活動指標	指　標　名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	教育相談での心理検査実施数	数	70	70	70

特記事項：「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」（文科初通知第756号）のなかで、就学先の決定のみならずその後の一貫した支援についても助言を行なう観点から、機能拡充を図るとともに、「教育支援委員会」と言った名称が適当であると方針が示されたので、「就学指導」から「教育支援委員会」に変更した。

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事　務　事　業　名			新規・継続	施策内順位
家庭児童相談事業			継続	8
会計・款・項・目			所　管　課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	2:有
事業概要	・児童福祉の充実と養育や家庭の経済状況等の様々な問題からくる、児童の家庭環境の整備や支援と相談を行う。			
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		2,329　千円	2,700　千円	2,600　千円
	特定財源	国・県支出金	34　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源		2,295　千円	2,700　千円	2,600　千円
目的	子どもの置かれている家庭状況等を的確に捉え、子どもや家庭に最も効果的な援助が行なえるように、関係機関と連携して相談や支援を行う。				

令　和　２　年　度　の　目　標

・関係機関や学校・幼稚園・保育園・児童館と連携して、きめ細かい家庭相談と支援ができる体制を引き続きつくる。
・保健師等専門職や児童館・保育園等と定期的な情報交換の場を設け、ハイリスク家庭の情報を共有し虐待等に繋がる不安要素を全体で共有し対応する。

活動指標	指　標　名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	家庭児童相談員の関わるハイリスク家庭の支援会議数	数	24	24	24

特記事項：＊児童福祉法（第十条）　市町村は、次に掲げる業務を行わなければならない。（児童及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努めること。必要な情報の提供を行うこと。家庭その他からの相談に応ずること並びに必要な調査及び指導を行うこと並びにこれらに付随する業務を行うこと。）

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
教育支援センター等運営事業	継続	6
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費	子ども育成課	2:有

事業概要
・幼児、児童及び生徒に関する教育相談並びに不登校改善等の教育的支援を行う。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		10,000 千円	10,800 千円	10,800 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		10,000 千円	10,800 千円	10,900 千円

目的
様々な原因により集団生活への不適応や不登校となっている児童生徒の課題の改善を図るために、教育相談・適応指導等の教育支援を行い、不登校改善や教育相談による支援の充実を目指す。

令和2年度の目標
・通室している不登校児童生徒の学習、生活支援、適応指導を行い、在籍校及び進学校復帰への支援を行う。
・長期欠席による家庭内引きこもりの児童生徒に対し、家庭及び学校等と連携を図り登校支援等を行う。
・集団生活への不適合等悩みを抱えている児童・生徒・保護者・担任等からの相談に乗り、教育的支援が受けられるよう関係機関と連携して対応していく。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
センター職員による相談訪問件数	回	480	480	480
中間教室に通室している児童生徒の在籍校等への復帰率	%	20	20	20

特記事項
教育支援センター通室が出席扱いになるようになり、必ず在籍校の復帰を目標としなくても、通えるところでよいと判断していくため、復帰率を変更した。

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-2　安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
特別支援教育等推進事業	継続	5
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費	子ども育成課	2:有

事業概要
・学校運営を補助し、特別支援学級に在籍する児童生徒や配慮を要する児童生徒への支援を行うために支援員を配置する。
・特に中学生の集団不適応や不登校の教育的支援を行うために、不登校支援講師を配置する。
・支援員や特別支援教育に関わる先生等のスキルアップや指導者となっていけるようにするため、研修や講演会等を実施する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		45,877 千円	49,600 千円	49,249 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		45,877 千円	49,600 千円	49,249 千円

目的
学校生活を有意義に過ごすために、集団不適応、発達障がいや介助等の特別な教育的支援を要する児童生徒が在籍する学校に支援員を及び中学校には不登校支援講師も配置し、個々の発達等を支援することにより、学級・学校運営の円滑化をめざす。

令和2年度の目標
・支援が必要な児童生徒への支援体制を学校と協議を行い、効率的な支援体制・配置を行う。
・子どもの状況を学校と情報共有し、特別支援コーディネーターや教育支援センター、相談員とも連携した支援が行えるようにする。
・支援員や特別支援教育に関わる先生等のスキルアップや中心となる指導者の資質向上のため、研修を行う。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
支援員の配置数	数	21	21	21
支援員の研修回数	回	4	4	4

特記事項
支援員から不登校支援講師に振り替えたため、配置数を変更した。

事　務　事　業　名				新規･継続
保育所費給与費				継続
会計･款･項･目				所　管　課
一般会計･3民生費･3児童福祉費･3保育所費				子ども育成課
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	174,413　千円	166,523　千円	166,523　千円
特定財源	国･県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
	地方債	0　千円	0　千円	0　千円
	その他	46,250　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源	128,163　千円	166,523　千円	166,523　千円

政策　1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1－3	生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

所　管		文化財・生涯学習課
	関　連	スポーツ課
	関　連	ー
	関　連	ー
	関　連	ー
	関　連	ー

◆現状と課題

生涯学習施設のうち、美術館・記念館は総じて入館者が減少傾向にあり、文化センターは安定した利用者数で推移している。一方、スポーツ施設は全体的に利用者が増加傾向にある。新たに開館した図書館と市民交流センターは利用者が多く、好評を得ている。文化センター等での各種講座等は、参加者数が安定しているが、参加者の固定化が見られる。生涯学習施設は、老朽化しているものや利用者が少ないものなどがあり、今後のあり方の検討が必要である。

◆方針

目的
魅力ある企画展や市民ニーズを踏まえた各種講座・教室の開催など、生涯学習の機会を創出し、市民の主体的な「学び」を促進する。併せて、市民が「学び」の成果を生かし、生きがいづくりにつながるような機会の創出を図る。 生涯学習施設については、各施設の老朽化等を踏まえ、今後のあり方を検討し、管理計画を策定する。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

・市民ニーズを踏まえた各種講座や教室等の充実を図り、参加者が講座等で得た知識を地域で活かせるような取組を推進する。市民が、音楽の演奏・鑑賞をしやすい環境を整備する。
・市立小諸図書館の一部業務を委託したNPO法人「本途人舎」に対する事業評価を行う。
・生涯学習施設を快適に利用できるよう、長寿命化を含めた施設管理計画を策定する。
・トップアスリートとのスポーツ交流事業などを通じて、ジュニアスポーツ（児童生徒）の育成・支援を進める。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計　画
①市民が主体的に学び、その成果が地域で生かされている状態。 ②生涯学習施設が適切に管理・運営され、多くの市民に利用されている状態。
設定理由
①市民が主体的に学び、その成果が地域で生かされれば、市民の生きがいづくりにつながり、さらなる「学び」が促進されるという好循環が生まれ、「生涯学習社会」の実現につながるから。 ②生涯学習施設が適切に管理・運営され、多くの市民に利用されていれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。

◆成果指標（アウトカム）

・目標の計画と達成状況

指標名	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値３」）					
設定理由	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合が高まれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	35	計画	39	40	41	42
		実績	35.2	34.8		
指標名	本を身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値１」）					
設定理由	本を身近に感じている人の割合が高まれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	45	計画	49	51	53	54
		実績	45.8	47.5		
指標名	芸術・文化に親しむ機会の充実に対する市民満足度（「不満」「やや不満」の合計）					
設定理由	芸術・文化に親しむ機会の充実に対して不満を感じている人の割合が低くなれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	27	計画	25	24	23	22
		実績	29.7	24.2		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

・市民の主体的な「学び」が促進されるよう、市民ニーズを把握し、ニーズを踏まえた各種講座・教室等の充実を図るとともに、ボランティア活動等を通じて、「学び」によって得られた成果を地域社会に生かせるような機会の創出に努める。
・市民が生涯学習施設を快適に利用できるよう、適切な管理・運営を行う。また、施設の老朽化を踏まえ、短期的には必要な改修を行いながら、長寿命化を含めた施設管理計画を策定する。

◆個別計画

教育振興基本計画／スポーツ推進計画／（第３次）小諸市子ども読書活動推進計画

◆特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
社会教育総務費運営費	継続	27
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	2:有

事業概要
・市民が「いつでも、どこでも、なんでも」学ぶことができるように環境を整備し、生涯学習で得られた知識や経験が、地域社会、特に子ども若者の支援に還元される社会の形成を企画する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		2,233 千円	2,233 千円	2,233 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	33 千円	33 千円	33 千円
一般財源		2,200 千円	2,200 千円	2,200 千円

目的
生涯学習の場と生涯学習推進体制の整備を行うとともに、社会教育委員の各方面の知識と経験を反映させるために、社会教育活動を民間と行政の連携のもとに行なう。

令和２年度の目標
・出前講座や家庭教育・子ども若者支援のための講演会を開催し、生涯学習の推進を図る。
・社会教育分野における地域の課題について、調査検討をするための社会教育委員連絡会を継続して実施する。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
社会教育委員連絡会開催回数	回	4	4	4
社会教育委員行事参加要請回数	回	5	5	5

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小諸藤村文学賞事業	継続	17
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
「小諸・藤村文学賞」の作品募集、審査、表彰など
（「小諸藤村文学賞」は、平成4年に、藤村生誕120年、没後50年を記念して創設された。作品の応募は、日本全国からにとどまらず、海外からの応募もあり、応募者はいまだに増加している。長年の継続により、レベルも向上してきている。）

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		5,655 千円	5,655 千円	5,655 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	70 千円	70 千円	70 千円
一般財源		5,585 千円	5,585 千円	5,585 千円

目的
生涯学習の推進を図るとともに、小諸の文化を発信する一環として、小諸市にゆかりの深い文豪・島崎藤村の名を冠した文学賞を設け、広く作品（随筆・エッセイ）を募集し、表彰する。

令和２年度の目標
全国に向け、小諸藤村文学賞の応募に向けた情報発信を行う。また、小諸市内の応募者、特に中学生、高校生からの応募増に努める。また、市民の利益を考え、経費及び事業内容の見直しを行う。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般応募者数	人	1,000	1,000	1,000
高校生応募者数	人	1,200	1,250	1,300

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
成人式開催事業	継続	25
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
伝統儀式「成人式」の新成人（実行委員会）による自主的運営を支援していく環境づくり。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		468 千円	468 千円	468 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		468 千円	468 千円	468 千円

目的
子どもから大人への過程の中で社会を担っていく責任や、文化を受け継ぎ、人の輪の広がりや人とのふれあいからともに生きる意識づくりのために、成人式を行う。

令和２年度の目標
新成人の代表で実行委員会を組織し、地域に根付いた特色ある成人式の企画及び運営を行う。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成人式の参加率	%	75	75	75

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
史料館等管理事業	継続	16
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
生涯学習振興のうえで重要な位置を占めている社会教育関係施設を運営・維持管理し、住民ニーズへの柔軟、迅速、的確な対応と、新たに生じてくる現代的課題に対応する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		7,640 千円	7,640 千円	7,640 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		7,640 千円	7,640 千円	7,640 千円

目的
社会教育施設を地域における文化資産を守り学習推進のための拠点とするため、学習資源となりうる機能の充実を図る。

令和２年度の目標
・古文書調査室では、資、史料の収集・調査・研究・普及、教育活動を行い、生涯学習の一つとして地域の歴史文化の人材育成を進める。
・古文書調査室での調査成果、また、閉館した郷土博物館等の収蔵品を市役所展示情報コーナーにおいて展示する。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
古文書の目録作成件数(累計)	冊	5	6	7
古文書学習講座の参加人数	人	450	500	550

特記事項
・活動指標を見直し、学芸員の人数から古文書目録作成件数に変更した（R1年度～）
・活動指標へ、新たに古文書学習講座の参加者延べ人数を追加した（R2年度～）

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
音楽のまち・こもろ推進事業	継続	10
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1：無

事業概要
音楽には、人に元気や勇気、潤いや癒しを与え、人生を豊かにする力がある。まちじゅうに音楽があふれる「音楽のまち・こもろ」をめざして、作曲コンクールほか各種事業を推進する。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円

目的
まち中に音楽をあふれさせることにより、まちを活性化し、小諸市民に元気や勇気、潤いや癒しを与える。

令和２年度の目標
・月１回ミニコンサートを開催する。
・「音楽のまち・こもろ作曲コンクール」について、応募者を増やす取り組みを行い継続して実施する。

活動目標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
音楽のまち・こもろ作曲コンクールの応募件数	件	50	50	50
ミニコンサートの開催回数	回	7	12	12

特記事項
※平成31年度より、事業名を「音楽のまち・こもろ作曲コンクール事業」から「音楽のまち・こもろ推進事業」に変更した。

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
青少年育成補導推進事業	継続	23
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1：無

事業概要
青少年の健全な成長の啓発及び地域での活動支援として、各地域や小中学校における事業の支援を行うほか、青少年の非行防止のための巡回活動、有害環境の排除を行う。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		4,393 千円	4,118 千円	4,118 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		4,393 千円	4,118 千円	4,118 千円

目的
青少年が社会との関わりを自覚しつつ、自律した個人として自己を確立し向上していけるように、また青少年の健やかな成長のために支援していく。

令和２年度の目標
・青少年補導委員について、公募委員を増やす。
・青少年健全育成推進のため、各区育成会やPTA支部と補導委員会との連携を図り、現在おかれている青少年の課題や問題点に対応できる体制の強化を行う。
・小中学校における信州型コミュニティスクール推進を支援するため、交付金を交付する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公募による青少年補導委員	人	4	4	4
信州型コミュニティスクール推進事業交付金を活用した学校の数	校	8	8	8

特記事項
青少年健全育成都市宣言に関する決議（平成９年３月２１日）

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
図書館運営事業			継続	1
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・2図書館・市民交流センター費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	市立小諸図書館の基本理念「みんなの役に立ちます」と5つの基本方針に則った公共図書館の運営			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	73,371 千円	82,956 千円	73,371 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	1,425 千円	1,425 千円	1,425 千円
	一般財源	71,946 千円	81,531 千円	71,946 千円
目的	市民の暮らしを支え、一人ひとりに役に立つ公共図書館を運営する。			

令和２年度の目標
・業務委託を適正に管理する。
・市役所各課および関係機関等との連携を進める。
・子どもの読書活動を推進するための連携を深める。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	来館者数	人	210,000	210,000	210,000
	資料貸出し数	冊	254,000	254,000	254,000
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
市民交流センター運営事業			継続	8
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・2図書館・市民交流センター費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	市民交流センターの運営			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	12,948 千円	12,948 千円	12,948 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	4,341 千円	4,341 千円	4,341 千円
	一般財源	8,607 千円	8,607 千円	8,607 千円
目的	市民の皆さんの様々な活動を場所の提供という形で支援する運営を行う。			

令和２年度の目標
・市民の皆さんの様々な活動の場所を安定的に提供する。
・運営業務の委託化を検討する。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年間開館日数	日	335	335	335
	開館時間（1日あたり）	時間	13.5	13.5	13.5
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
公民館運営事業			継続	7
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	趣味や教養を高める学習とともに、地域課題に直結する学習と実践を支援する施設として、施設の維持管理を行う。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	12,030 千円	12,030 千円	12,030 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	1,096 千円	1,096 千円	1,096 千円
	一般財源	10,934 千円	10,934 千円	10,934 千円
目的	生涯学習による生きがいづくりの場を提供する施設として、公民館を運営・維持管理する。			

令和2年度の目標
1　利用者の利便を図る、特に、高齢者や障がいのある方がより良く利用しやすいように、公民館を運営、維持管理する。また、災害時の住民受入れ対応もできるようにしていく。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	公民館運営審議会の開催回数	回	2	2	2
	こもろ女性の家運営委員会開催回数	回	2	2	2
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
公民館報発行事業			継続	22
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	広報こもろと併せた公民館報を編集し、発行する。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	2,481 千円	2,481 千円	2,481 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	2,481 千円	2,481 千円	2,481 千円
目的	生涯学習による生きがいづくりにつなげるために、各種講座・サークル・文化会館での催物・支館分館での取り組み等、学習情報を提供する。			

令和2年度の目標
1　公民館活動が年間にわたって、いつ、どこで、誰が、何の事業等を開催するのかを、分かりやすく市民に伝える創意工夫を引き続き行う。 2　紙面構成の刷新について、館報編集委員会での協議、研究、検討の上、多くの市民に読まれ、親しまれる館報となるように進める。 3　館報内容・項目配置について、よりわかりやすいものとなるようにする。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	公民館報の発行回数	回	12	12	12
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
支館・分館支援事業	継続	18
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
最も身近な学習の拠点として、住民自らが生活地域の課題・宝に気づき、課題を共有し、住民同士のつながりを作り出す地域づくりの実践をすすめる支館・分館活動への支援。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		6,108 千円	6,108 千円	6,108 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		6,108 千円	6,108 千円	6,108 千円

目的
身近な場での学習機会を増やすために、地域の公民館活動、地域づくりの支援をする。

令和2年度の目標
1　支館・分館が、生きがいづくり、地域づくりのための学習と実践を支援するための場所となるよう、公民館関係役員研修会を年3回開催し、支館ごとの研修会（可能な限り）を開催する。また、各支館・分館活動事例発表を行い、他の公民館活動内容を傾聴することにより分館等活動の活発化の一助、参考となるように実施する。 2　小諸市公民館と地域が密接につながるように、また、支館が分館への指導、支援ができるようにしていくために、支館の運営、活動及び分館活動の活性化となる支館・分館活動のモデル事業を実施する。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公民館役員研修会	回	3	3	3

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
学級・講座等開催事業	継続	19
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
・各種学級・講座等の開催 ・自主学習グループの育成指導等

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,524 千円	2,974 千円	2,974 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		3,524 千円	2,974 千円	2,974 千円

目的
市民に対し多様な学習機会を提供するため、各種の学級・講座等を開催するとともに、自主学習グループの育成とその成果を地域へ還元することへの支援を行う。

令和2年度の目標
1　多様な年齢層の多くの市民が参加できるように、引き続き改善し、また新しい企画等を考え、各学級・講座を開催する。また、市民のニーズに合わないものの精査、及び既存の学級、講座等で参加者の少ないものは廃止する等の精選を行う。ついては、各学級・講座の終了時には、アンケート等を集約し、結果を検討し、内容に反映させていく。 2　こもろ女性の家の自主講座では、引き続き、保育士を配置し、託児の希望に応え、講座に参加しやすい環境を整える。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公民館の講座数	講座数	38	38	38
公民館の講座延べ回数	回	170	170	170

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
文化センター運営事業	継続	2
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・4文化センター費	文化財・生涯学習課	2:有

事業概要
文化会館等施設環境の整備をする。
市民文化の向上と文化振興を図るため、自主事業を開催する。
また、貸館で、利用者の利便を図る。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		31,372 千円	191,379 千円	80,317 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	7,075 千円	7,075 千円	7,075 千円
一般財源		24,297 千円	184,304 千円	87,392 千円

目的
文化発信の場とするために、文化会館等の維持管理と、文化団体との連携による自主事業を開催する。

令和2年度の目標
1　ホールの舞台機構等の改修、吊り物等の改修について、計画的に進める。（舞台機構等や吊物工事は、単年度への支出集中を抑制し複数年による効率的な計画をする。）
2　市民ニーズに応えられるよう事業（貸館事業・自主事業）を充実させる。また、自主事業として、市民音楽祭及び市民に喜ばれまた文化水準の向上に寄与するような自主事業を開催し「音楽のまち」として定着するように実施する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
文化会館ホールの設備改修	－	－	舞台機構一式	－
自主公演事業開催回数	回	3	3	3

特記事項
昭和59年に文化会館が建設され開館34年以上経ているが、当館ホール舞台機構設備の一式の吊物ワイヤーロープ、制御盤・操作盤等の耐用年数が過ぎ経年劣化が著しいので更新・改修を進め、安全で快適な設備環境を整える。なお、1回目は平成30年度に工事発注し、令和元年度に工事を行った。2回目として令和3年度実施予定である。

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小山敬三美術館運営事業	継続	10
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
小山敬三美術館の運営・維持管理
（選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知ってもらう。）

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		31,535 千円	16,135 千円	16,135 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	16,138 千円	738 千円	738 千円
一般財源		15,397 千円	15,397 千円	15,397 千円

目的
小山敬三氏寄贈の趣旨により美術作品（洋画等）及び遺品を保管展示し、地域文化の振興と青少年の芸術への関心を高めるとともに、その画業を記念する。

令和2年度の目標
・新収蔵作品の公開をはじめ、企画展の開催、講演会、写生会などを通し、作品鑑賞の場をより多く提供する。
・老朽化により雨漏りした屋根の大規模改修工事を行う。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入館者数	人	22,000	22,000	22,000

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
高原美術館・白鳥映雪館運営事業			継続	11
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	高原美術館・白鳥映雪館の運営・維持管理 （選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管・展示することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知らせる。）			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	24,177 千円	24,177 千円	24,177 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	531 千円	531 千円	531 千円
	一般財源	23,646 千円	23,646 千円	23,646 千円
目的	郷土出身の作家の作品を適正かつ大切に保管・展示することで、生涯学習の場としての機会を提供する。			
令和2年度の目標	・館の維持管理・運営を適正かつ円滑に行うとともに、展示他活動の周知・宣伝に努め、入館者増を図る。			

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	入館者数	人	10,000	10,000	10,000
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
高原美術館・白鳥映雪館企画展開催事業			継続	12
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費			文化財・生涯学習課	1:無
事業概要	高原美術館・白鳥映雪館の企画展の開催 （小諸・地域に関わりのある作品を中心に展示し、その鑑賞により来館者に有意義な時間を過ごしてもらう。）			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	3,954 千円	3,954 千円	3,954 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	1,572 千円	1,572 千円	1,572 千円
	一般財源	2,382 千円	2,382 千円	2,382 千円
目的	内容の異なる企画展を開催することで館の魅力を高め、市民をはじめ多くの方に来館してもらう。			
令和2年度の目標	・企画展について、内容を工夫しながら年10回開催し、多くの皆さんに来館してもらえるよう努める。			

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	企画展等開催回数	回	10	10	10
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
藤村記念館運営事業	継続	13
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要

藤村記念館の運営・維持管理
（島崎藤村の遺墨、遺品及び関係資料を収集し、保管し、これを教育的配慮の下に展示して、市民の利用に供し、その教養と調査研究等に資する。）

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		9,777 千円	9,777 千円	9,777 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	292 千円	292 千円	292 千円
一般財源		9,485 千円	9,485 千円	9,485 千円

目的

市民が主体的に学べる生涯学習の場として、島崎藤村が、1899年（明治32年）から1905年（明治38年）までの7年間、小諸で過ごした時代の偉業を顕彰し、その精神を今後も引き継ぎ、広く関係者と連携し発展させていく。

令和２年度の目標

・「藤村忌」「文学講座」「出前講座」「企画展」の開催により、義塾記念館と併せ、館の魅力を高める。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入館者数	人	34,000	34,000	34,000
藤村忌参加者数	人	200	200	200

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
小諸義塾記念館運営事業	継続	15
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要

小諸義塾記念館の運営・維持管理
（小諸義塾に関する資料を収集、保管、展示し、市民の学習、学術、文化の発展に資する。）

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,474 千円	3,315 千円	3,315 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	14 千円	14 千円	14 千円
一般財源		3,460 千円	3,301 千円	3,301 千円

目的

木村熊二を招き1893年（明治26年）に開校し、1906年（明治39年）閉塾まで小諸の中等教育の拠点であった「小諸義塾」に関する資料を収集保存し、その教育精神を今後も引き継ぎ、広く関係者と連携し発展させていく。

令和２年度の目標

・藤村記念館と合わせ広報することにより、入館者を増やす。
・木村熊二留学先で中学生海外派遣事業先でもあるホープカレッジ校の関係資料を展示する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入館者数	人	12,000	12,000	12,000

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
高濱虚子記念館運営事業	継続	14
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
高濱虚子記念館の運営・維持管理
（高濱虚子に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の知識及び教養の向上を図り、もって市民文化の振興に寄与する。）

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		8,932 千円	8,932 千円	8,932 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	448 千円	281 千円	281 千円
一般財源		8,484 千円	8,651 千円	8,651 千円

目的
市民が主体的に学べる生涯学習の場として、高濱虚子が、1944年（昭和19年）から1947年（昭和22年）までの3年間、小諸で過ごした時代の偉業を顕彰し、その精神を今後も引き継ぎ、広く関係者と連携し発展させていく。

令和2年度の目標
・入館者が少ない冬季（12～3月）の閉館について、関係団体と協議のうえ実施する。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入館者数	人	2,400	2,400	2,400
虚子・こもろ全国俳句大会応募者数	人	6,000	6,000	6,000

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
保健体育総務費運営費	継続	28
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費	スポーツ課	1:無

事業概要
・市民のスポーツの推進・振興を図るため、スポーツ推進審議会の開催、体育協会はじめ各スポーツ団体への助成等を行う。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		6,260 千円	5,483 千円	5,483 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		6,260 千円	5,483 千円	5,483 千円

目的
スポーツの推進・振興を通じ、市民の心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進を図る。

令和2年度の目標
小諸市スポーツ推進計画により事業を進めながら、体育施設の個別施設計画を策定するとともに小諸市スポーツ推進計画を更新する。更新に向けて、小諸市体育協会やスポーツ少年団、小諸市スポーツ推進委員会、総合型スポーツクラブと連携し、ニーズにあった各種大会やスポーツ教室を企画する。

活動指標 指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
スポーツ推進審議会の開催数	回	4	2	2

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
スポーツ推進委員会運営事業	継続	24
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費	スポーツ課	1：無

事業概要	・市のスポーツ推進事業の実践を担うスポーツ推進委員の活動を支援する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		792 千円	797 千円	797 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		792 千円	797 千円	797 千円

目的	スポーツを通じて市民の健康維持・増進を図るため、市民への指導及び助言を行うスポーツ推進委員を育成し、活用する。

令和2年度の目標

・誰でもできる健康づくりとしてウォーキングを実施し、市民の健康増進を図るとともに各地域での開催を目指し地域のリーダーを養成する。
・パラリンピック正式種目で最近人気のあるボッチャ等ニュースポーツの講習会を地域で開催できるようにスポーツ推進委員が定例会後に講習を行う。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	定例会の開催数	回	12	12	12

特記事項	

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
スポーツ大会等運営事業	継続	21
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費	スポーツ課	1：無

事業概要	・幅広い年齢層に対応したスポーツ大会やスポーツ教室等を開催する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,833 千円	4,493 千円	4,493 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
特定財源	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		3,833 千円	4,493 千円	4,493 千円

目的	市民のスポーツ参加意欲を向上させ、健全な心と健康・体力の増進を図るとともに、スポーツを習慣づける。

令和2年度の目標

市主催のスポーツ大会、スポーツ教室はもとより、体協各部が主催する市民大会も積極的に市民へ周知する方法を検討する。また、市民ニーズに合ったスポーツ大会等を企画する。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	スポーツ大会数	大会	8	8	8
	競技団体等主催市内スポーツ大会数	大会	82	84	84

特記事項	目標・活動指標追加：平成30年度分から市の主催大会数だけではなく市内で開催される大会数を追加

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
学校開放事業	継続	26
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費	スポーツ課	1:無

事業概要	・市内の小中学校の体育施設(校庭・体育館)を地域のスポーツクラブ・スポーツ団体等に開放にする。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		390 千円	538 千円	538 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	397 千円	397 千円	397 千円
一般財源		-7 千円	141 千円	141 千円

目的	市民が日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるよう、学校教育に支障のない範囲内で、学校体育施設を開放し、生涯スポーツの振興を図る。

令和2年度の目標

身近な学校施設をPRして利用を促進し、登録団体を増やす。また、施設を安全に使用できるよう維持管理する。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	登録団体数	団体	46	46	46
	利用件数	件	1,950	1,950	1,950

特記事項	

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
高地トレーニング等推進事業	継続	9
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費	スポーツ課	2:有

事業概要	・高地トレーニング構想の推進として、オリンピック事前合宿等の誘致及び、当該合宿チーム等を支援する。 ・長野国体での種目誘致及び、当該種目の競技力向上のための支援をする。 ・アスリートと市内児童生徒との交流を図る。 ・上記に必要な市施設の環境整備等を実施する。

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		1,545 千円	2,000 千円	2,000 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		1,545 千円	2,000 千円	2,000 千円

目的	高地トレーニングを始めとする各種スポーツ合宿の誘致を図ると共に、アスリートと市内児童生徒との交流を推進することで、地域ブランド力を向上させ、地域振興に結び付ける。

令和2年度の目標

・高地トレーニング推進協議会と連携し、トップアスリートの合宿受入から、スポーツによる地域づくり、市民の健康づくりを推進する。①高峰高原の優位性を活かした取組みを推進するための根拠として、高地トレーニングのエビデンス(科学的根拠)の作成を進め、オールシーズンでのスポーツアクティビティの創設と集約化の調査を実施する。②東京2020年度、オリンピック出場に向けた事前合宿先として国内外チームの合宿誘致を進め、2027長野国体の会場地としての環境整備をスタートさせる。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	高地トレーニング関係の延べ宿泊数	泊	2,100	2,200	2,300

特記事項	

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
体育施設運営費			継続	3
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	1：無
事業概要	・教育委員会が管理する各体育施設及び付帯施設の維持管理。 （南城公園マレットゴルフコース・南城公園内トイレ・乙女湖公園テニスコート・乙女湖公園ゲートボール場・乙女湖公園内トイレ・乙女湖公園内管理棟・市営野球場・平成の森マレットゴルフコース・御影マレットゴルフコース）			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	6,963 千円	7,517 千円	7,517 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	990 千円	990 千円	990 千円
	一般財源	5,973 千円	6,527 千円	6,527 千円
目的	市民が、それぞれの目的に応じて安全・快適に利用でき、スポーツを習慣づけるために体育施設の環境を整え、生涯スポーツの振興を図る。			
令和2年度の目標				
小諸市スポーツ推進計画、公共施設等総合管理計画等に基づき、個別施設計画の策定するとともに、体育施設の効率的な利用、計画的な維持管理を行う。 また小諸市エリア高地トレーニング推進協議会との連携により市内外の利用者の拡大を図る。				

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	体育施設の事故件数	件	0	0	0
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
総合体育館等運営事業			継続	6
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	1：無
事業概要	・指定管理による体育施設の維持管理。 （総合体育館、武道館、アーチェリー場、屋内ゲートボール場すぱーく小諸、和田体育館、懐古射院）			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	21,004 千円	12,197 千円	12,197 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源 その他	4,800 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	16,204 千円	12,197 千円	12,197 千円
目的	社会体育の拠点施設として、指定管理者による管理運営により、一層の住民サービスの向上、施設稼働率の向上をさせることにより、生涯スポーツの振興を図る。			
令和2年度の目標				
指定管理者と情報共有しながら適正な管理運営を行う。また、総合体育館自主事業をPRするほか、小諸市エリア高地トレーニング推進協議会との連携により合宿等受入拡大を図る。				

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	総合体育館利用者数	人	48,000	48,000	48,000
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
南城公園プール運営事業			継続	20
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	1：無
事業概要	・スポーツ施設、レジャー施設として南城公園プールを運営・維持管理する。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	19,790 千円	21,073 千円	21,073 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	1,880 千円	1,880 千円	1,880 千円
	一般財源	17,910 千円	19,193 千円	19,193 千円
目的	スポーツ施設であり、レジャー施設である市民プールの環境を整備し、市民に水に親しむ機会を提供することで夏場の健康及び、体力の保持増進を図る。			

令和２年度の目標
南城公園プールを適切に管理し、市民が水と親しむ機会を提供する。また、個別施設計画を策定するとともに、安全・安心な施設運営のための維持補修を計画的に行う。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	南城公園プール入場者	人	15,000	15,000	15,000
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名			新規・継続	施策内順位
大栄小諸球場運営事業			継続	4
会計・款・項・目			所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	1：無
事業概要	大栄小諸球場の施設及び付帯施設の維持管理。			
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	4,656 千円	3,259 千円	3,259 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	1,900 千円	1,900 千円	1,900 千円
	一般財源	2,756 千円	1,359 千円	1,359 千円
目的	野球・ソフトボールの拠点施設として、安全で快適に使用できる環境を整えた市民球場を目指す。			

令和２年度の目標
野球・ソフトボールの拠点施設として、安全で快適に使用できる環境を整えた市民球場を目指し、効率的な利用、計画的な維持管理を行う。 自主財源と確保した有料広告料等を有効活用し、計画的に改修を進める。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	大栄小諸球場利用者数	人	19,500	20,000	20,000
	大栄小諸球場稼働率	%	68	68	68
特記事項	平成31年度より体育施設運営費から事業出し				

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-3　生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	新規・継続	施策内順位
天池総合運動場運営事業	継続	5
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費	スポーツ課	1:無

事業概要	小諸市総合運動場の施設及び付帯施設の維持管理。

投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		3,412　千円	2,639　千円	2,639　千円
	特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
		地方債	0　千円	0　千円	0　千円
		その他	100　千円	100　千円	100　千円
	一般財源		3,312　千円	2,539　千円	2,539　千円

目的	トップアスリートの高地トレーニング合宿の拠点施設とし、あわせて市民がそれぞれの目的に合わせて安全に施設が使用でき、生涯スポーツの振興を図る。

令和2年度の目標

小諸市スポーツ推進計画、個別施設計画を策定する。
小諸市エリア高地トレーニング推進協議会との連携により市内外の利用者の拡大を図る。特に、トップアスリートの高地トレーニング合宿の拠点施設となるよう合宿等を誘致する。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	高地トレーニング合宿受入団体数	団体	19	20	20

特記事項	平成31年度より体育施設運営費から事業出し

事　務　事　業　名				新規・継続
社会教育総務費給与費				継続
会計・款・項・目				所　管　課
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費				文化財・生涯学習課
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	85,050　千円	85,050　千円	85,050　千円
特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
	地方債	0　千円	0　千円	0　千円
	その他	0　千円	0　千円	0　千円
	一　般　財　源	85,050　千円	85,050　千円	85,050　千円

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1－4	かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

所　管	文化財・生涯学習課
関　連	―
関　連	―
関　連	―
関　連	―
関　連	―

◆現状と課題

文化財の所有者・継承者の高齢化や後継者不足などにより、保存・継承・活用等が難しくなってきている。また、旧小諸本陣の解体復原工事は喫緊の課題である。
市内の古文書の整理・調査を旧臨時図書館に設置した古文書調査室で行っているが、収集・保存・展示・調査研究等を行う体制が十分でなく、郷土の貴重な歴史的資料や古文書等の散逸が危惧される。

◆方針

目的
文化財を単に保存・継承するだけでなく、観光面等での積極的な有効活用を図る。個人や団体が所有・継承している文化財は、適切に保存・継承・活用等ができるよう、助言、情報提供、標識設置、管理・修理費の補助等の支援を行う。旧小諸本陣問屋場の解体復原工事を行う。郷土の貴重な歴史的資料や古文書等が散逸しないよう、収集・保存・展示・研究等を一体的に行う体制をつくるとともに古文書館(仮称)を設置する。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

・小諸市文化財保存活用基本方針に基づき、文化財を適切に保存・継承するとともに、観光等での活用の促進を図る。
・小諸ふるさと遺産認定事業により、身近な文化財等への愛着と誇りを醸成する。
・旧小諸本陣の解体復原工事に着手する。
・市の名勝に指定した「小諸城址懐古園」の県の「名勝」指定をめざして、県教委と協議を進める。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計　画
①文化財が適切に保存・継承されるとともに、観光面等で有効に活用されている状態。 ②郷土の貴重な歴史的資料や古文書等が散逸することなく、収集・保存・展示・研究等が一体的に行われている状態。
設定理由
①文化財が適切に保存・継承されるとともに、観光面等で有効に活用されていれば、かけがえのない文化財を後世に引き継いでいくことができるから。 ②歴史的な資料や古文書等の収集・保存・展示・研究等が一体的に行われていれば、郷土にとって貴重な資料等を散逸させることなく、適切に後世に引き継いでいくことができるから。

◆成果指標（アウトカム）

・目標の計画と達成状況

指標名	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値３」）					
設定理由	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合が高まれば、文化財の保存・継承・活用等に対する市民の意識も高まっていると考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	35	計画	39	40	41	42
		実績	35.2	34.8		
指標名	伝統行事や文化財の保存･活用の状況に対する市民満足度（「不満」「やや不満」の計）					
設定理由	伝統行事や文化財の保存や活用の状況に不満を感じている人の割合が低くなれば、文化財の保存・継承・活用等が適切に行われていると考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
	19.5	計画	17.5	16.5	15.5	15
		実績	21.1	19.1		
指標名						
設定理由						
算　式					単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
		計画				
		実績				

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

・文化財を適切に保存・継承するとともに、観光面等様々な面での活用の促進を図るため、文化財のあり方に関する基本方針を早急に策定する。
・関係者・関係機関等の理解・協力を得て、旧小諸本陣の解体復原工事を進める。
・小諸城址「懐古園」の県の「名勝」指定の実現に向けて、資料収集等必要な作業を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画

◆特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-4　かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

事務事業名	新規・継続	施策内順位
文化財保護活用事業	継続	2
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
市内各所にある文化財は、市民の貴重な財産であり、それらを適切に保存・継承していくことは、今を生きる私たちの責務である。しかし、文化財を単に保存・継承するだけでなく、観光面等に積極的に有効活用してこそ、より存在意義が高まる。文化財が適切に保存・継承されるとともに、有効活用がなされるよう、助言、情報提供、標識設置、管理・修理費の補助等の支援を行う。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		16,211 千円	10,266 千円	10,266 千円
特定財源	国・県支出金	3,128 千円	2,354 千円	2,354 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	7,529 千円	0 千円	0 千円
一般財源		5,554 千円	7,912 千円	7,912 千円

目的
市民の貴重な財産である文化財を永く後世に伝えるため、適切に保存・継承するとともに、観光面等に積極的に有効活用する。

令和２年度の目標
・小諸城址懐古園の県名勝指定に向けて関係機関と調整・協議を行い、国の名勝指定に向けた取り組みを行う。
・小諸ふるさと遺産の応募を行い、過去２年間に認定したものと合わせて認定集を発行する。
・歴史ある建造物について、国登録有形文化財にするために登録申請を行う。
・指定文化財保護補助金の交付や文化財説明看板の設置等を通じ、文化財の保存・継承・活用を推進する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学芸員の配置人員	人	2	2	2
文化財保護審議会の開催回数	回	2	2	2

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-4　かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

事務事業名	新規・継続	施策内順位
旧小諸本陣建造物保存修理事業	継続	1
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課	1:無

事業概要
北国街道沿いにある「旧小諸本陣」は、城下町であり、宿場町でもあった往時の小諸を偲ばせる貴重な建築物であり、国の重要文化財にも指定されているが、著しく老朽化が進行している。このため、これを往時の姿に復原し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、解体復原工事を実施する。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		10,131 千円	70,000 千円	160,000 千円
特定財源	国・県支出金	5,000 千円	35,000 千円	80,000 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		5,131 千円	35,000 千円	80,000 千円

目的
国指定重要文化財である「旧小諸本陣」を往時の姿に復原し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、解体復原工事を実施する。

令和２年度の目標
・国及び関係機関と調整を行い、解体復原工事に着手する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
解体工事の着手	－	解体工事着手	工事実施	工事実施
解体復原工事について協議する委員会の開催	回	1	2	2

特記事項

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1－5	市民の人権意識を高めます

所　管		人権政策課
	関　連	人権同和教育課
	関　連	ー
	関　連	ー
	関　連	ー
	関　連	ー

◆現状と課題

平成30年度の「人権・同和問題市民意識調査」によると、約3割の人が「人権を侵害されたことがある」と回答している。また、平成28年度に「部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画」の策定に向けた、女性、障がい者団体などとの意見交換会でも、差別、偏見、不平等などを受けた体験が語られた。このように、差別のない、すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けた切実な願いや長い間の様々な活動にもかかわらず、依然として差別や偏見などが存在している。

◆方針

目的

社会には、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人等に対する差別や偏見など、様々な人権問題が存在している。こうした中で、すべての人の人権が尊重され、人が人として自分らしく生きられる、差別のない小諸市を築くため、学ぶ機会（教育、啓発、学習）やふれあう機会（交流）の提供などを通じ、市民の人権意識を高める。また、差別や偏見など人権が侵害されたときに、適切な相談・解決の支援を受けられるよう、体制を充実させる。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

・地域における人権教育の場である人権懇談会において、「部落差別解消推進法」の周知、啓発を図るとともに、全区での開催をめざして未開催区への働きかけを強化する。
・人権センターの教育、啓発、相談等の機能を高めるとともに、人権施策の拠点施設として、今後の施設のあり方を検討し、個別施設計画を策定する。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計　画

①市民が、家庭、学校、企業、地域など様々な場において、必要なときに、人権に関する知識を得られる状態。
②市民が、様々な人々との交流の機会を通じ、差別や偏見等に気づくことができる感性が身についた状態。
③市民が、人権問題について、必要なときに相談ができ、解決に向けた支援が受けられる状態。

設定理由

①②「人権意識」は、豊かな感性を基盤に、人権尊重の意義を理解し、差別や偏見等に気づくとともに、その不合理性を認識できる感性や判断力であると言える。人権に関する知識を身につけ、感性や判断力を磨くことにより、人権意識が高まっていくと考えられるから。
③人権問題について、必要なときに相談ができ、解決に向けた支援を受けることができれば、人権が尊重される地域づくりにつながっていくから。

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	1年以内に差別や偏見など人権を侵害されたことのある人の割合(市民意識調査)					
設定理由	上記の指標の割合が低くなれば、市民の人権意識が高まったと考えられるから。					
算　式					単位	%
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	未測定	計画			6.6	6.5
		実績	7.3	6.7		
指標名						
設定理由						
算　式					単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		計画				
		実績				
指標名						
設定理由						
算　式					単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		計画				
		実績				

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

・地域における人権教育の場である人権懇談会について、市内全区での開催をめざして、内容の工夫を行うとともに、未開催区への働きかけを強化する。
・人権センターを、名実ともに部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けた取組みの拠点とするため、教育、啓発、相談等の機能を高めるとともに、利用者にとって喫緊の課題である施設の耐震化、バリアフリー化に向けた検討を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画／部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画／男女共同参画こもろプラン

◆特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-5　市民の人権意識を高めます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
隣保館運営事業	継続	2
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・6人権政策費・2隣保館運営費	人権政策課	1:無

事業概要	
	・人権啓発の拠点としての人権センターの運営

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		13,113 千円	10,480 千円	10,480 千円
特定財源	国・県支出金	4,880 千円	4,000 千円	4,000 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	150 千円	150 千円	150 千円
一般財源		8,083 千円	6,330 千円	6,330 千円

目的	
	人権センターを人権啓発の拠点、地域に開かれたコミュニティーセンターとして、各種事業を展開しながら部落差別等あらゆる差別をなくし、地域福祉の向上と人権意識の高揚を図る。

令和２年度の目標

・相談事業、文化・教養事業を実施し、人権啓発を図る。
・人権フェスティバル（活動発表等）を開催し、人権啓発を図る。
・人権センターの耐震診断

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	人権フェスティバルの開催	回	1	1	1
	文化、教養事業の実施	回	84	84	84
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-5　市民の人権意識を高めます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
男女共同参画推進事業	継続	3
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・6人権政策費・3男女共同参画推進費	人権政策課	1:無

事業概要	
	・男女共同参画推進のための各種講演会・研修会等の啓発活動の実施

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		681 千円	700 千円	700 千円
特定財源	国・県支出金	50 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		631 千円	700 千円	700 千円

目的	
	男女の違いを正しく認め合った上で、互いに尊敬しあい、一人ひとりが社会のあらゆる分野で個性と能力を発揮できる男女共同参画社会づくりを推進するため。

令和２年度の目標

・男女共同参画計画プラン7を策定する。
・男女共同参画プランに基づき、女性の参画率向上、女性の多い分野への男性の参画率向上を図る。
・男女共同参画セミナー等を開催し、男女共同参画の意識向上を図る。
・企業での男女共同参画への理解を深めるため、研究及び情報提供を行う。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	審議会、委員会等の委員に女性が占める割合	%	45	45	45
特記事項					

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-5　市民の人権意識を高めます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
多文化共生推進事業	継続	5
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・3民生費・6人権政策費・4多文化共生推進費	人権政策課	1:無

事業概要

・国際交流事業の実施
・相談等による外国籍市民の地域生活の支援
・外国籍市民の日本語学習の支援
・外国籍市民支援ボランティアの育成

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		512 千円	586 千円	586 千円
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		512 千円	586 千円	586 千円

目的

互いの人権を尊重し、国際感覚を高め、文化や個性の違いを認め合う意識を醸成するため、交流事業を行う。外国籍市民が日常生活に必要な情報を知り、コミュニケーション力を高めるため、くらしの相談や日本語学習支援、支援ボランティアの育成を行う。

令和2年度の目標

・日本語教室を行う日本語ボランティアを養成するための日本語ボランティア学習会を開催する。
・定例及び夏休み、冬休み、受験時に合わせた日本語教室を、希望する児童に対し、校外で実施する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
日本語学習支援教室開催回数	回	60	60	60
日本語ボランティア学習会開催回数	回	2	2	2

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-5　市民の人権意識を高めます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
人権同和教育推進事業	継続	1
会計・款・項・目	所管課	市長公約事項
一般会計・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費	人権同和教育課	1:無

事業概要

・人権同和教育を学校・地域・企業等で推進する。

投入指標

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		3,614 千円	3,614 千円	3,614 千円
特定財源	国・県支出金	215 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	120 千円	0 千円	0 千円
一般財源		3,279 千円	3,614 千円	3,614 千円

目的

市民の人権意識が高まり、学校・企業・地域などあらゆる分野で差別や偏見のない社会実現のため、人権に関する教育を実施するとともに、啓発活動を行う。

令和2年度の目標

・全ての区で人権懇談会が開催できるように開催内容、手法を工夫する。
・幼保小中養高人権同和教育研究委員会で、教職員の連携と資質の向上を図るとともに統一単元の運用と検証を行う。
・集会所での交流、学習活動を支援する。

活動指標

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人権同和教育推進委員会研修会の開催	回	2	2	2
人権同和教育推進委員会(助言者会)の開催	回	3	3	3

特記事項

政策　1　心豊かで自立できる人が育つまち
施策　1-5　市民の人権意識を高めます

事務事業名	新規・継続	施策内順位
人権同和教育促進事業	継続	4
会計・款・項・目	**所管課**	**市長公約事項**
一般会計・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費	人権同和教育課	1:無

事業概要	・解放子ども会の運営

投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別事業費		308　千円	391　千円	391　千円
特定財源	国・県支出金	0　千円	0　千円	0　千円
特定財源	地方債	0　千円	0　千円	0　千円
特定財源	その他	0　千円	0　千円	0　千円
一般財源		308　千円	391　千円	391　千円

目的	同和地区の子どもたちが「差別を見抜き、差別を許さず、差別と闘う」力を身につけるとともに、仲間づくりを行う場としての解放子ども会を運営する。

令和2年度の目標
・子ども会を開催し、差別に負けない子どもを育成する。 ・他の子ども会との交流を図り、多くの仲間づくりを行う。

活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	解放子ども会の開催回数（交流会含む）	回	31	31	31

特記事項	

事務事業名					新規・継続
人権同和政策総務費運営費					継続
会計・款・項・目					所管課
一般会計・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費					人権政策課
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		4,340 千円	4,040 千円	3,770 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源		4,340 千円	4,040 千円	3,770 千円

事務事業名					新規・継続
人権同和政策総務費給与費					継続
会計・款・項・目					所管課
一般会計・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費					人権政策課
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		26,143 千円	25,908 千円	25,908 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源		26,143 千円	25,908 千円	25,908 千円